

Tastes of JAPAN Forum in Paris での 日本産酒類プロモーションイベントの実施

国税庁は、平成 30 年 12 月 3 日、フランス・パリにおいて、ジャポニスム 2018 の一環として、日本産 G I 製品の P R イベント「Tastes of JAPAN Forum in Paris」を実施しました（農林水産省との共催）。

イベントでは、農林水産省から、G I 制度の概要と日 EU・EPA で相互保護されることとなった G I 製品を紹介し、その後国税庁から、日本酒、本格焼酎・泡盛とワインの製造方法の違いやそれぞれの味わい・香りの特徴を説明した上で、泡盛の専門家から、泡盛の特色や歴史等を解説しました。

その後、現地三ツ星シェフらによる、日本産 G I 食品を使った料理と日本産 G I 酒類の試食・試飲会を実施しました。

参加者は、だいたいを使ったオードブルと日本ワイン、味噌ソースを添えた和牛と焼酎などのペアリングを体験し、好評を博しました。また、登壇したシェフからは、日本産酒類をフランス料理とも合わせていきたいとの話がありました。

【開催概要】

日 時：平成 30 年 12 月 3 日（日） 15：00～18：00
場 所：Le Purgatoire-54 Paradis
参 加 者 数：81 名（シェフ、流通業者、プレス等）



日本産の G I 酒類に関する講演の様子



泡盛専門家による
カクテル提供の様様



試飲・試食会の様子